

平成25・26・27年度 厚木市市民協働事業提案制度  
市民協働事業「あつぎ素敵美術館」 寄贈作品リスト

作品1	時—うつろい—
作者	小林 達也(こばやし たつや) ※厚木市において制作していた時期があり、厚木市野外彫刻造形展にも出品
設置場所	ぼうさいの丘公園 (市民協働事業「あつぎ素敵美術館 in ぼうさいの丘公園」)



大きさ:H195cm×W140cm×D87cm  
重量:2,000kg

■ 小林 達也 KOBAYASHI Tatsuya

- 1955 東京都生まれ
- 1976 霧ヶ峰シンポジウム参加
- 1978 玉川大学芸術学科彫刻科卒業  
一陽展 特待賞 以降毎年出品(東京都美術館)
- 1979～1981 クリエイターズスペース展(自由が丘)
- 1980 一陽展 安田火災美術財団奨励賞
- 1981 二人展(真木画廊)
- 1982～1984 漂流・点展(神奈川県民ホール、日比谷公園)
- 1984 第3回安田火災美術財団奨励賞展(東郷青児美術館)
- 1986 個展(ギャラリーオカベ)
- 1987 一陽展 会友賞、会員推挙
- 1989 目黒区の実業家展(目黒区美術館)  
個展(ギャラリーなつか)
- 1990 原村野外彫刻展(ハヶ岳自然文化圏)
- 1990～1997 目黒区の実業・書作展(目黒区美術館)
- 1992 個展(積雲画廊)
- 1993 一陽展 野外彫刻賞(東京都美術館)  
個展(ギャラリーなつか)
- 1996 個展(ギャラリーなつか)
- 1999・2000 ラ・パル展(ギャラリーフレスカ)
- 2000 二人展—絵画と彫刻展(井上画廊)  
三人展—絵画と彫刻展(むさしの郊外美術館ファストアートフォーラム)
- 2001 一陽展 野外彫刻賞  
五人展(横浜そごう ギャラリーダダ)
- 2003 個展(NCARTギャラリー)
- 2004 目黒区の実業展(目黒区美術館)
- 2008 一陽展 野外彫刻賞
- 2009 一陽展 委員に推挙
- 2012 一陽展 野外彫刻賞 運営委員に推挙
- 2013 あつぎ市民芸術文化祭「野外彫刻造形展」
- 2014 一陽展 野外彫刻賞(国立新美術館)
- 現在 日本美術家連盟、一陽会運営委員  
東京都在住

作品2	スイカはいかが
作者	高嶋 文彦(たかしま ふみひこ) ※厚木市に長年在住し、厚木市美術家連盟、野外彫刻造形展運営委員長等、厚木市の文化芸術振興に携わる
設置場所	ぼうさいの丘公園 (市民協働事業「あつぎ素敵美術館 in ぼうさいの丘公園」)



大きさ:H85cm×W200cm×D85cm  
重量:1,845kg

■ 高嶋 文彦 TAKASHIMA Fumihiko (1940～2004)

- 1940 長野県生まれ
- 1965 東京藝術大学彫刻科卒業・サロンドプランタン賞受賞  
一陽会に初出品一陽賞受賞 以後一陽会で活動
- 1967 東京藝術大学大学院卒業
- 1972 オーストリア・リンダブルン国際彫刻シンポジウム参加
- 1974 帯広石彫シンポジウム参加
- 1975 沖縄海洋博覧会カリコシ広場彫刻群制作
- 1978 諏訪湖国際彫刻シンポジウム参加
- 1990 佐久大理石彫刻家シンポジウム参加
- 1991 八王子市国際彫刻シンポジウム参加
- 1993 浜松市都田テクノポリス修景彫刻参加
- 1999 岡山県吉備高原都市モニュメント制作  
弘前市駅前修景彫刻制作参加
- 2000 栃木県総合福祉プラザ中庭彫刻群制作
- 2004 3月25日 歿  
個展・グループ展等多数  
一陽会常任委員  
日本美術家連盟委員

【主な野外彫刻賞】

- 1984 相模原野外彫刻展相模原市長賞
- 1989 六甲アイランドシテイー彫刻展・市民賞
- 1999 長野市野外彫刻賞
- 2001 井川さくらの森彫刻展優秀賞

作品3	祈り
作者	堀 視恵子(ほり みえこ) ※厚木市において制作していた時期があり、厚木市野外彫刻造形展にも出品
設置場所	ぼうさいの丘公園 (市民協働事業「あつぎ素敵美術館 in ぼうさいの丘公園」)



大きさ:H54cm×W43cm×D26cm  
重 量:54kg

■ 堀 視恵子 HORI Mieko

1938 神奈川県伊勢原市生まれ

1988 東方学院(中村 元学院長)仏像彫刻課(講師 西村公朝・東京藝術大学名誉教授・天台大仏師)に入門。現在に至る。前年の12月、私共の経営するボクシングジム所属選手が新人王決勝戦でKOされ生死の狭間をさまよう中、私はただ、祈る、祈ることしかできなかった。

そんな折、西村公朝先生の「にぎり仏」を描くのを見て、この人に、この人にとの思いがつのりご縁をつないでくれた。以降、2年ごとにインド大使館(インドとの共催)で開催される仏像彫刻家の作品展に参加。

1996 岡崎在住の石仏師長岡和慶(天台寺門派大仏師)仏像彫刻工房へ。「説法の石」を制作。平成17年に再度訪れる。

1997 厚木市、七沢彫刻工房へ。彫刻家、高嶋文彦氏に師事。高嶋先生は東京藝術大学時代から西村公朝先生をご存じの関係であった。後に、厚木市野外彫刻造形展に出品することとなった。

現在 町田市在住



作品4	revolution
作者	齊藤 貴子(さいとう たかこ) ※厚木市において制作していた時期があり、厚木市野外彫刻造形展にも長年出品
設置場所	ぼうさいの丘公園 (市民協働事業「あつぎ素敵美術館 in ぼうさいの丘公園」)



大きさ:H30cm×W300cm×D110cm  
重 量:572kg

■ 齊藤 貴子 SAITO Takako

- 1949 群馬県生まれ
- 1990 横浜美術大学卒業
- 1990～1993 故 乗松 徹氏(二科会理事)に師事
- 1992～2011 一陽会に初出品・以後連続出展
- 1993 二人展(ギャラリーるなん・自由が丘)
- 1994～2003 故 高嶋 文彦氏(一陽会常任理事)に師事
- 1994 一陽展 特待賞受賞  
ハマ展 アートサービス社賞受賞(横浜市民ギャラリー)
- 1995 一陽展 特待賞受賞
- 1995～2013 あつぎ市民芸術文化祭「野外彫刻造形展」
- 1996 一陽展 特待賞受賞
- 1997 一陽展 特待賞受賞・特別展(群馬にて)
- 1998 一陽展 会友推挙
- 2003 個展「40代からの挑戦」(アートギャラリー樹・銀座)
- 2008 第1回34展(ギャラリースペース遊・相模原)  
個展(むらうちギャラリー・八王子)
- 2012 第2回34展(町田市民ギャラリー)
- 現在 日本美術家連盟会員  
町田市在住

作品5	昇
作者	森岡 慎也(もりおか しんや) ※厚木市出身 厚木市野外彫刻造形展にも長年出品
設置場所	ぼうさいの丘公園 (市民協働事業「あつぎ素敵美術館 in ぼうさいの丘公園」)



大きさ:H203cm×W128cm×D83cm  
重 量:1.252kg

■ 森岡 慎也 MORIOKA Shinya

1973 神奈川県横浜市生まれ  
1998 東京藝術大学美術学部彫刻科卒業  
2000 東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了

展覧会・受賞歴

1998 東京藝術大学卒業制作展  
宮城県仙台市司教区センタービルレリーフ制作(仙台市)  
東京藝術大学・ソウル大学交流展石彫シンポジウム参加(ソウル)  
赤坂都市センタービル緑道ギャラリー(東京)  
1999 東京藝術大学・ソウル大学交流展『Tide』(東京・茨城)  
2000 東京藝術大学終了制作展「取手市長賞」受賞(東京藝術大学構内)  
2001 The fourth Prokonnesos Marble Sculpture Symposium参加(トルコ)  
2002 第二回印旛村野外彫刻展inいには野(入選)(千葉県印西市)  
2003 日本・トルコ現代美術交流展『Inter action』(京都・東京)  
2004 『蔵』ギャラリー-きらり(取手市)  
立体の魅力 森岡慎也の立体 イセザキモールコイチ(横浜市)  
立体の魅力5(岐阜市)  
2006 『弘経寺展』(茨城県常総市)  
2007 常総市まちなか展覧会』('07、'08、'09、'10、'11、'12参加)(茨城県常総市)  
2008 いばらぎ国民文化祭(取手市)  
『安曇野アート'ルレー』(長野市)  
2011 「ROOM」J-collage(銀座)  
「ア・ラ・カルト」メタルアートミュージアム(千葉県印西市)  
2012 新潟県十日町石彫シンポジウム参加(新潟県十日町)  
※ 厚木環境芸術祭野外彫刻展('98、'00、'01、'02、'03、'04、'05、'09参加)(厚木市)  
※ 取手アートプロジェクト オープンスタジオ('01、'03、'05、'07、'09参加)  
※ 常総市まちなか展覧会』('07、'08、'09、'10、'11、'12参加)(茨城県常総市)

パブリックコレクション

1998 宮城県仙台市(レリーフ作品)、韓国ソウル市(シンポジウム参加作品)  
2000 茨城県取手市(取手市長賞受賞作品)  
2001 トルコ マルマラ島(シンポジウム参加作品)  
2002 千葉県印西市(inいには野 入選作品)  
2008 東京都杉並区(ガンダム制作作品)  
2012 新潟県十日町(シンポジウム参加作品)  
2014 神奈川県厚木市

作品6	M.TRIANGLE
作者	武田 守弘(たけだ もりひろ) ※厚木市野外彫刻造形展に長年出品
設置場所	ぼうさいの丘公園 (市民協働事業「あつぎ素敵美術館 in ぼうさいの丘公園」)



大きさ:H165cm×W90cm×D55cm  
重量:806kg

<b>■ 武田 守弘 TAKEDA Morihiro</b>			
1955	東京都墨田区に生まれる	1992	美術展/みたび(宮城)
1978	玉川大学芸術学科彫刻専攻卒業		彫刻村20周年記念展 木彫の軌跡(江南市民文化会館/愛知)
【シンポジウム】		1993	Vol.1 洞爺村国際彫刻ビエンナーレ展(北海道)
1975	天竜彫刻の村 参加(静岡)	1994	az9 アートフェスティバル shithikashuku(宮城)
1976	石徹白 彫刻の村参加(岐阜) ~1978		蔵王/From ZA0 (宮城)
1979	しろとり 彫刻村 in GUJYO 企画参加(岐阜)~2007		現代日本木刻フェスティバル(関市文化会館/岐阜)
1981	国際石彫シンポジウム 参加(ワシントンカレッジ/アメリカ)	1996	北近江秀吉博覧会 現代野外彫刻展「四来風」(大通寺/滋賀)
1997	木により、彫刻展 in 金木 招待参加(青森)		ART・フロム蔵王(宮城)
【団体展・グループ展】			東京湾**トラッシュ・ライブ展(台場・新宿) ~1998
1978	クリエイターズ・エッグ展 企画展(新宿プロムナード・PePe)	1997	彫刻村25周年記念現代彫刻展(江南市民文化会館/愛知)
1979	do'ra グループ展(空町ギャラリー/東京)	1998	第32回現代美術選抜展 文化庁(岐阜・愛媛・群馬・岩手) ~1999
	一陽展(東京都美術館) ~1983まで休会		Fragments-連歌(galerie'OU大阪・神戸ストリートギャラリー・三島市ギャラリーアートワーク)
1980	玉川大学美術展 企画展(銀座セントラル美術館)		「1964-1998」ありがとう・ときわ展 企画・記録展(ときわ画廊)
1981	小林達也・武田守弘 2人展(真木画廊/東京)	2000	3人展 企画展(三鷹ファースト・アートフォーラム)
1982	レゾーフ絵画展 企画展(西武百貨店池袋店)		あつぎ市民文化祭野外彫刻造形展 参加(ぼうさいの丘公園/神奈川) ~2014
	漂流・点 彫刻グループ展(神奈川県民ホールギャラリー・日比谷公園) ~1984	2001	第35回現代美術選抜展 文化庁(岐阜・愛媛・岡山・青森) ~2002
1984	一陽会く特待賞、奨励賞、会友賞、野外賞、評論家賞>(東京都美術館・国立新美術館) ~2015	2008	第7回池田野外彫刻展(岐阜県立池田高等学校)
1986	MONUMENT WORK IN 玉台寺(京都)	2009	いちかわ街かど美術展 企画展(市川市文化会館ギャラリー) ~2015
1987	彫刻村展(岐阜県美術館・名古屋市民ギャラリー矢田) ~2008		千葉県展 <教育長賞、県文化振興財団会長賞>(千葉県美術館) ~2012
1988	中部未来博 彫刻村展(岐阜)	2011	縄文国際コンテンツポラリーアート in ふなばし ピパ縄文(飛ノ台史跡博物館/千葉)
	大谷地下美術展(栃木)	2012	縄文国際コンテンツポラリーアート(メキシコ大使館/東京)
	野外の表現展Urawa'88(北浦和公園/埼玉)		現在進行形野外展(原峰公園/多摩) ~2013
1989	ドキュメント大谷地下美術展'88(ギャラリーサージ/東京)		新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館 企画展(千年画廊・他/東京) ~2014
	世界デザイン博 彫刻村'89スペース展(ウッドギャラリー/愛知)	2013	SPIRIT PRODUCTS CONCEPTION グループ展(SPC GALLERY/東京) ~2014
1990	渡欧 サンタ・バーバラ美術館 眞坂氏モニュメント制作アシスト(カラブリア/イタリア)	2014	SPIRIT PRODUCTS CONCEPTION 坂牛幹雄×武田守弘(SPC GALLERY/東京) ~2014
	名栗湖野外彫刻展 参加(埼玉) ~1999		ART MEETING 2014-田人の森に遊ぶ-(朝日の原生林/福島)
1991	TWO WEEKS IN THE SPRING 野外展(千葉)	【個展】	
	現代アーティストセンタ「異体感空景1991」(東京都美術館)	1980	vol-1~30回展 ときわ画廊、真木・田村画廊、ギャラリー現、千年画廊、SPC(各東京) その他 ~2015
	風の造形展 企画展(すみだリバーサイドホテルギャラリー)	【現在】	
			一陽会会員・日本美術家連盟会員 千葉県市川市在住



作品7	空へ
作者	肱元 伸(ひじもと しん) ※厚木市野外彫刻造形展に長年出品
設置場所	ぼうさいの丘公園 (市民協働事業「あつぎ素敵美術館 in ぼうさいの丘公園」)



大きさ:H80cm×W120cm×D80cm  
重 量:634kg

■ 肱元 伸 HIJIMOTO Shin

1993	玉川大学文学部芸術学科卒業
1995~2015	あつぎ市民芸術文化祭「野外彫刻造形展」
1998・1999	個展 ギャラリーミロ(横浜)
1998	石の収穫祭(松本深志ギャラリー)
2002	珠洲国際彫刻シンポジウム
2009・2011・2013	run展(松本市美術館)
現在	七沢彫刻工房(厚木市七沢) あつぎ素敵美術館をつくる会会長 野外彫刻造形展運営委員長(2015~) 愛川町在住

作品8	球=888
作者	善兵衛(ぜんべえ) ※厚木市野外彫刻造形展に長年出品
設置場所	ぼうさいの丘公園 (市民協働事業「あつぎ素敵美術館 in ぼうさいの丘公園」)



大きさ:H160cm×W140cm×D140cm  
重量:3,210kg

■ 善兵衛 ZENBEI

彫刻家

2007～2015

現在

あつぎ市民芸術文化祭「野外彫刻造形展」

海老名市在住



作品9	石のかたち - 冬のパヴィア2004~2010-
作者	高橋 正晴(たかはし まさはる) ※厚木市在住 厚木市野外彫刻造形展に長年出品(2003~2014運営委員長)
設置場所	ぼうさいの丘公園 (市民協働事業「あつぎ素敵美術館 in ぼうさいの丘公園」)



大きさ:H171cm×W210cm×D210cm  
重量:8.084kg

## ■ 高橋 正晴 TAKAHASHI Masaharu

1950	宮城県石巻市生まれ	1977	仙台26人展(仙台 '77・'78・'79)
1973	玉川大学文学部芸術学科美術専攻彫刻コース卒業	1982	彫刻3人展(宮城・仙台)
1975	愛知県立芸術大学大学院修了	1985	大宮野外彫刻展(埼玉 '85・'86・'87・'88)
1976~1977	ウィーン応用美術大学研究生	1987	朱夏彫刻展(銀座 資生堂ギャラリー'87・'88)
1995~1996	ミラノ在住(イタリア)	1990	原村野外彫刻展(長野)
現在	厚木市在住 玉川大学芸術学部ビジュアル・アーツ学科教授(~2015)	1993	信州博参加「触れる彫刻展」(長野)
		1994	彫刻三人展(神奈川県厚木市)
		1990~2015	あつぎ市民芸術文化祭「野外彫刻造形展」(厚木市)

### 【個展】

1975	ときわ画廊「石に就いて」(日本橋)
1994	日辰画廊「石のかたち」(銀座)
1999	日辰画廊「石のかたち」(銀座)
2000	ギャラリー深志「石のかたち」(松本)

### 【グループ展】

1973~1976	グループ展
1976	霧ヶ峰石彫シンポジウム(長野)
1977	ローリングストーン展(東京 '77・'80・'83・'85・'87)
	リンドブルン石彫シンポジウム(オーストリア)

### 【公共空間などへの設置】

千葉ガーデンタウン(千葉)、高島平マンション(東京)、玉川学園キャンパス(東京)、都田工業団地(静岡)厚木中央通り(神奈川)、厚木市中央公園(神奈川)、その他、個人コレクション多数

### 【研究論文等】

1979	「環境への提言」玉川大学芸術学科彫刻研究室
1984	「モニュマンへの思索と実践」玉川大学文学部「論叢」紀要
2003	「石のかたち-彫刻論ノート2003-」玉川大学彫刻研究室
2006	「厳格な彫刻史の正当な系譜」に就いて 一守衛・光太郎・梯二郎・鶴三・平八一 玉川大学芸術学部研究紀要

作品10	しび 鴟尾の丘に昇る月
作者	阿部 忠(あべ ただし) ※厚木市に長年在住し、厚木市美術家連盟、野外彫刻造形展運営委員長等、厚木市の文化芸術振興に携わる
設置場所	ぼうさいの丘公園 (市民協働事業「あつぎ素敵美術館 in ぼうさいの丘公園」)



大きさ:H113cm×W230cm×D101cm  
重量:2,475kg

■ 阿部 忠 ABE Tadashi (1934～2008)

- 1934 山形県生まれ
- 1958 武蔵野美術学校彫刻科卒業(現武蔵野美術大学)
- 1960 武蔵野美術大学造形学部助手
- 1973 インドネシア政府の招聘を受け同国へ赴く(ジャワ遺跡、石造構築研究)
- 1976 自由展出品
- 1981 自由美術展佳作作家賞
- 1982 個展(紀伊国屋画廊)
- 1983 佳作作家受賞4人展(日本画廊)
- 1984 自由美術5人展(アート・ホール)
- 1989 自由美術賞
- 1990 現代美術選抜展(文化庁)
- 1990～ あつぎ市民芸術文化祭「野外彫刻造形展」
- 2008
- 1996 個展(ときわ画廊)
- 1999 石彫設置記念(御前池公園・福島県)
- 2004 個展(天王洲セントラルタワーアートホール。妻 悦子とのコラボレーション、花オブジェ)
- 2008 9月5日 逝去(74歳)

作品11	ひるさがり
作者	高嶋 文彦(たかしま ふみひこ) ※厚木市に長年在住し、厚木市美術家連盟、野外彫刻造形展運営委員長等、厚木市の文化芸術振興に携わる
設置場所	厚木市役所本庁舎 西側駐車場



大きさ:H76cm×W64cm×D55cm  
重 量:375kg

■ 高嶋 文彦 TAKASHIMA Fumihiko (1940～2004)

- 1940 長野県生まれ
- 1965 東京藝術大学彫刻科卒業・サロンドブランタン賞受賞  
一陽会に初出品一陽賞受賞 以後一陽会で活動
- 1967 東京藝術大学大学院卒業
- 1972 オーストリア・リンダブルン国際彫刻シンポジウム参加
- 1974 帯広石彫シンポジウム参加
- 1975 沖縄海洋博覧会カリユシ広場彫刻群制作
- 1978 諏訪湖国際彫刻シンポジウム参加
- 1990 佐久大理石彫刻家シンポジウム参加
- 1991 八王子市国際彫刻シンポジウム参加
- 1993 浜松市都田テクノポリス修景彫刻参加
- 1999 岡山県吉備高原都市モニュメント制作  
弘前市駅前修景彫刻制作参加
- 2000 栃木県総合福祉プラザ中庭彫刻群制作
- 2004 3月25日 歿

個展・グループ展等多数  
一陽会常任委員  
日本美術家連盟委員

【主な野外彫刻賞】

- 1984 相模原野外彫刻展相模原市長賞
- 1989 六甲アイランドシティー彫刻展・市民賞
- 1999 長野市野外彫刻賞
- 2001 井川さくらの森彫刻展優秀賞



作品12	曲
作者	張 子隆(ちょう しりゅう) ※厚木市に過去十数年居住し彫刻活動 野外彫刻造形展出品
設置場所	厚木市文化会館



大きさ:H153cm×W120cm×D96cm  
重 量:1.150kg

#### ■ 張 子隆(CHANG TZU-LUNG)

- 1947 台湾、台北県淡水鎮生まれ
- 1969 国立芸術専門学校卒業(現 国立台湾芸術大学)(台北県/台湾)
- 1974 芸術評論家山梨県立美術館館長 千澤禎治教授、東京芸術大学 菊池一雄教授、和光大学 吉田芳夫教授、各教授達の下で学ぶ(東京/日本)
- 1979 第43回新制作協会入選(東京都美術館/日本)
- 1980 多摩美術大学大学院修士課程終了(東京)
- 1982-83 東京ディズニーランド建設工事に参与(千葉/日本)
- 1984 亜細亜美術交友会展、交友会賞受賞(横浜/日本)、亜細亜現代美術展、日本アジア航空国際賞委員に選抜(東京都美術館/東京)
- 1985 第31回一陽展特待賞受賞(東京都美術館/東京)
- 1986 国立芸術学院講師就任(現 国立台北芸術大学)(関渡/台北)  
日本美術家連盟会員就任(東京/日本)  
第32回一陽展一陽大賞受賞(東京都美術館/東京)  
第2回中華民国現代彫刻大賞受賞(東京)
- 1987 日本、茨城県水戸市及び勝田市作品収蔵設置  
第33回一陽展会友賞受賞、一陽会会友推挙、就任(東京都美術館/東京)  
日水コン(株)作品収蔵設置(東京)  
内閣総理大臣中曽根康弘氏主催「芸術文に活躍された人々の集い」に招待参加(東京)
- 1988 第42回台湾全省美術展審査員就任(台湾)  
第1回個展「生命の形」(雄獅画廊/台北)
- 1988-91 各県展、美術展の審査員、準備委員を担当(台湾)
- 1989 第4回アジア国際美術展出品(漢城市立美術館/漢城/韓国)  
国立芸術学院教授グループ展(台北市立美術館/台北)  
第35回一陽展会員証受賞、一陽会会員推挙、就任(東京都美術館/東京)
- 1990 90年代取様展(帝門芸術センター/台湾)
- 1991 第1回高尾国際彫刻シンポジウムに招待参加、作品収蔵設置(高雄  
市立美術館/高雄/台湾)
- 1993 進行中の現代芸術合同展(家画廊/台北)  
台湾現代美術代展(積禅芸術センター/高雄)  
高雄市立美術館作品収蔵(高雄)  
アジアアートフェア「香港1993家画廊出品」(香港)
- 1993-96 淡水芸文センター芸術監督(淡水/台北県)
- 1994 「進行中の現代芸術合同展」(家画廊/台北)  
「空間浮遊-現代彫刻で無我夢中の景況」(淡水芸文センター/淡水)  
第2回個展「私の空間」(淡水芸文センター/淡水)

- 1995 淡水河岸紅毛城段河濱公園綜合計畫及び  
作品「躍」制作、設置(淡水)  
馬偕博士彫像制作、設置(淡水)  
施乾先生彫像制作、設置(淡水)
- 1995-98 財団法人淡水文化基金会創立初代理事長に就任(淡水)
- 1996 現代彫刻五行展-金、木、石、火、土、の石(玄門芸術センター/台北)  
ミニ彫刻展(福華サロン/台北)  
倪蔣懷先生彫像制作、設置(瑞芳國小/瑞芳/台北県)  
個展(台北県立文化センター特展室/台北県)  
中日彫刻展(台北師範画廊/台北)  
第42回一陽展野外彫刻賞受賞(東京都美術館/東京)
- 1997 小型彫刻展(誠品画廊/台北)  
228記念館「大地と母」設置(228公園/台北)  
国立芸術学院美術系と沖縄県立芸術大学の彫刻教師交流展(国立芸術学院/關渡/台北)  
「琉球弧・美の渦流」台湾現代彫刻展(那覇市/沖縄)  
沖縄・台湾芸術大学教授交流展(沖縄県立大学/那覇市/沖縄)
- 1998 高雄国際彫刻祭(高雄市立美術館/高雄)  
「彫刻と私」個展(家画廊/台北)  
「空間対話」彫刻グループ展(捷連北投站廣場/台北)  
国立成功大学1998学園彫刻大展(国立成功大学/台南/台湾)  
台北国際彫刻アートフェア出品(敦煌芸術センター/台北)  
「私の彫刻1998」張子隆個展(誠品画廊/台北)
- 1999 228美術展「歴史現場と画像-目撃、回想、再生」(台北市立美術館/台北)  
「中西名家彫刻展」(愛力根画廊/台北)  
「シンガポール国際美術大展(シンガポール)  
オーストラリア交換芸術家 作品収蔵設置(ウォーロンゴン大学/オーストラリア)  
作品「対話」「時の庭、心の庭」に設置(江田庭園美術館/横浜)  
「韓国利川市第2回国際彫刻シンポジウム」参加作品特別賞獲得作品収蔵設置(利川市/韓国)  
「飛躍99全国彫刻展」(中正画廊/台北)
- 2000「2000年アジア祭」(国父記念館/台北)  
「台北県美術家大展」(新莊文化センター/新莊)  
「中西名家彫刻展」(愛力根画廊/台北)  
駐校芸術家(アーティスト・イン・レジデンス)アメリカ、ハワイ大学ヒロ校(ハワイ/アメリカ)  
「東ハワイ文化センター美術展」銅メダル獲得(ハワイ)  
公共芸術「昇華」と「宇宙」作品収蔵設置(公務人力発展センター/台北)
- 2001「心底の故郷グループ展」(誠品画廊/台北)  
「国内彫刻芸術グループ展招待参加(花蓮/台湾)
- 2002-04 国立台北芸術大学、美術学院造形研究所教授兼総務長就任 校園景觀企画(關渡/台北)
- 2002「228記念展-台湾を凝視」(總統府画廊/台北)
- 2003「19周年特展-金木土石の彫刻」(福華サロン/台北)  
「228事件新歴史討論会芸術展」(国家図書館:国際会議場や回廊など/台北)  
国立台北芸術大学彫刻公園綜合計畫、作品「森の精霊」制作設置(關渡)
- 2004-05 作品「黒婦人」「眺」が「静宜大学学園風景彫刻展-風の姿」に、招待参加(静宜芸術センター/台中)  
国立台北芸術大学、美術学院造形研究所教授兼主任秘書就任(關渡)
- 2005 台湾抽象彫刻グループ展「人地原道展」(大趨勢画廊/台北)
- 2005-06「公園景觀彫刻展」(暨南大学/南投兼)  
ハワイ大学ヒロ校駐校芸術家(アーティスト・イン・レジデンス) (ハワイ)
- 2005-08 總統府官邸作品展示(總統府/台北)
- 2007 国立台北芸術大学、展望台設計監督(關渡)
- 2007-08 国立台北芸術大学、新築制作指導(關渡)
- 2008 台北親山歩道ストリートファニチュア、プロジェクトモデレータ(關渡/台北)
- 2008-09「台湾両岸石彫刻展・台湾東岸&台湾西岸」(台中県港区芸術中心/台中県)
- 2009「国家文化芸術基金会、東和鋼鉄所芸術家工場駐在創造企画(アーティスト・イン・レジデンス)」最初の工場駐在芸術家(苗栗県/台湾)  
「台湾彫刻系譜構築-序曲」(馬祖民族博物館/馬祖/台湾)  
「彫刻は陽明に在り-張子隆個展」(国立陽明大学/台北)  
「鉄舞表現-張子隆鉄彫刻個展」国立台北彫刻大学(關渡美術館/關渡)  
「世代の間」彫塑学科教授グループ展(国立台湾芸術大学/板橋/台北県)
- 2010 彫塑学系 師生美展(国立台湾芸術大学)  
公共彫刻「文化の種」収蔵設置(国立陽明大学/台北)  
「純粹・無限-2010張子隆個展」(愛力根画廊/台北)
- 2012 桃李時光 2012 張子隆彫塑展(大趨勢画廊/台北)
- 2012 国立台北芸術大学、美術学院美術創作研究所教授を退官(關渡/台北)  
厚木市に十数年在住していた
- 現在 台湾 台北市在住

作品13	時間軸－A－3
作者	原 透(はら とおる) ※厚木市在住 野外彫刻造形展出品
設置場所	厚木市文化会館



大きさ:H80cm×W270cm×D110cm  
重 量:1,650kg

## ■ 原 透 HARA Toru

近年は宇宙、光、空間をテーマにしています。そのテーマを石の立体と ドローイングで表現した作品を制作しています。宇宙にはブラックホールという穴が無数にあいているようです。その穴の中に特異点という体積が0、密度と時空の歪みが無限大という不思議な点が存在しています。この作品では、石の中や画面に特異点があると設定しています。強い重力で外側の形が中に引きずり込まれている構成です。現代宇宙論を彫刻、絵画に組み込むことにより、日常では目にする事のない、形、構成を視覚化しようと考えています。

1959	東京都葛飾区生まれ	2014	公募団体ベストセレクト展美術2014 (東京都美術館) 第4回天の果実 原 透展(ギャラリー志門)
1978	東京都立芸術高等学校卒業		【受賞・コンクール】
1984	東京造形大学造形学部美術学科彫刻専攻卒業	1984	第58回国展新海賞受賞 '85、'87、'90受賞'87会 友推挙'90会員推挙
1987	東京造形大学造形学部美術学科研究生修了	1993	TAMAライフ21国際野外彫刻展(東京)
1990	文化庁芸術家国内研修員	2000	淡路夢舞台国際石彫コンクール・シンポジ ウム 2000 入賞(兵庫県)
	【個展 グループ展 公募展】		第12回足立区野外彫刻コンクール入選(東京)
1984	第58回国展初入選(以後、毎回出品)	2003	おおね公園スポーツとレクリエーションの彫刻コ ンペ入選(神奈川県 秦野市)
	第8回国画会彫刻部秋季展(以後毎回出品)		第4回桜の森彫刻コンクール準賞受賞(秋田県)
1986	盛岡彫刻シンポジウム企画展(Gallery彩園子・盛 岡)		'05'06準賞受賞
1987	90 SCULPTURES SHOW(聖蹟桜ヶ丘)	2004	秋田県立武道館モニュメントコンペ入賞
1989	グループ展-GEIKUSOUKI-(O美術館・東京)		第21回現代日本彫刻展模型入選(山口県 宇部市)
1990	石空間展(ギャラリーせいほう)'92 '94出品	2006	神戸空港彫刻コンクール 佳作賞 受賞 芝浦アイランド彫刻コンクール CAPE特別賞 受 賞
1992	アートヒル三好ヶ丘'92彫刻フェスタ マケット展	2008	第35回長野市野外彫刻賞
1993	相模湖田野外美術館彫刻展出品	2010	第11回KAZIMA彫刻コンクール模型入選(東京)
1994	盛岡彫刻シンポジウム20周年記念展出品 (Gallery LIRIO・盛岡)		第9回風の芸術展(鹿児島県 枕崎市)
1996	国展70周年記念「自然保護のためのチャリティ 展」(日本橋高島屋)	2011	第24回UBEビエンナーレ出品(山口県 宇部市)
	関西国展(京都市美術館)	2012	第12回KAZIMA彫刻コンクール入選(東京)
1998	C. J. A. 6展(クラコウ国立博物館Manggha・ポー ランド)	2013	第3回「ドローイングとは何か」展準大賞 第10回風の芸術展 協賛賞受賞
1999	C. J. A. 6展(リュブリャーナ国立近代史博物館・ス ロベニア)		【シンポジウム】
	彫刻2人展(ギャラリーJ2)	1988	第14回盛岡彫刻シンポジウム参加
	大阪国展(大阪市立美術館)	1995	第10回八王子彫刻シンポジウム参加
	YEAR-END EXHIBITION OF MINI.SCULPTERS (ギャラリーせいほう)	2002	那須野が原国際彫刻シンポジウム in大田原2002参加
2000	京都青蓮院展「古寺と現代彫刻の融合」	2003	第19回十日町石彫シンポジウム参加
	国画会彫刻部選抜小品展(よし壱画廊・山形)'01 出品		【パブリックコレクション】
	石空間展4(神奈川県民ホール)'05出品		東京都 < 葛飾区、八王子市、清瀬市 >
2001	第3回現代日本美術家集団展(ギャラリー樹)		兵庫県 < 神戸市、淡路島 >
	第3回現代日本美術家集団展(ギャラリー樹)		神奈川県 < 秦野市 >
	国画会75周年記念新人選抜展(アート・ミュージ アム・ギンザ)		新潟県 < 十日町市 >
	第4回みちの造形展(相模原市・神奈川)'02'03 '04 出品		栃木県 < 大田原市、矢板市 >
2008	原 透展(日本橋高島屋)		秋田県 < 秋田市 >
2009	石空間展6'09夏(日本橋高島屋)		鹿児島県 < 枕崎市 >
2013	原透・西山溜依二人展(ギャラリー志門)		



作品14	おくりもの
作者	渡辺 忍(わたなべ しのぶ) ※厚木市在住 野外彫刻造形展出品
設置場所	厚木市文化会館



大きさ:H110cm×W80cm×D75cm  
重 量:1.200kg

## ■ 渡辺 忍 WATANABE Shimobu

自然が生み出すものの形態の面白さに魅かれています。思いもかけないような所に、何気なく静かに存在する。息をのむほどの強さと、ため息が出るほどの緻密で精巧な美しさの不思議。そこには、私などには伺い知ることのできない確固たる必然性が存在していて、それは目に見えない小さな世界から、果てしなく大きな宇宙まで繋がっているのでしょうか。そんなことに思いを馳せながら、素直な心をもって制作していきたいと思えます。

1960	北海道札幌市生まれ		渡辺忍展-おくりもの-(かねこ・あーと・ギャラリー、銀座)
1982	岩手大学卒業		
1993	文化庁芸術インターンシップ研修員	2002.04	りんごと背くらべ展(遠藤珈琲店、八王子)
<b>【活動】</b>			
1982	第8回盛岡彫刻シンポジウム	2004	那須野が原国際彫刻シンポジウムin大田原2004
1985	第1回ナントピエトラ彫刻シンポジウム(イタリア)		個展-小さな包み-(石の蔵ぎやらしいはやし 札幌)
	第7回カラーラ国際彫刻シンポジウム(イタリア)	2005	石空間展5(神奈川県民ホールギャラリー)
1986	個展(Gallery彩園子、盛岡)	2009	石空間展6(日本橋高島屋)
1994	第68回国展 会友優作賞 新会員		個展-包まれたかたち-(日本橋高島屋)
1999	第73回国展 会友優作賞 新会員	2010	矢板つづじが丘ニュータウン・エコロジー国際彫刻展(栃木県矢板市)
2000.01	第3回、第4回安比高原彫刻シンポジウム企画展		石空間展7(日本橋高島屋)
2000.01	国画会彫刻部選抜小品展(よし塾画廊、山形)	2012	第21回大田原市街かど美術館(美術散歩イン黒羽)
2000.03	京都青蓮院展(青蓮院、京都)	2013	第21回大田原市街かど美術館(美術散歩イン黒羽)
2000	石空間展4(神奈川県民ホールギャラリー)	2014	Stone and Women(いりや画廊)
2001	洞爺村国際彫刻ビエンナーレ2001 入選 渡辺忍展-包む・包まれる-(かねこ・あーと・ギャラリー2、銀座)		十日町石彫プロムナードの作家展(星と森の美術館)
2002	第8回十日町石彫シンポジウム(新潟県十日町市)		岩手大学特美・甲美卒作家作品展(ギャラリーJ 仙台)
		<b>【現在】</b>	国画会会員、日本美術家連盟会員

作品15	バスケットのある風景
作者	高嶋 文彦(たかしま ふみひこ) ※厚木市に長年在住し、厚木市美術家連盟、野外彫刻造形展運営委員長等、厚木市の文化芸術振興に携わる
設置場所	アミューあつぎ(5階 サロンスペース)



大きさ:H85cm×W89cm×D70cm  
重 量:248kg

■ 高嶋 文彦 TAKASHIMA Fumihiko (1940～2004)

- 1940 長野県生まれ
- 1965 東京藝術大学彫刻科卒業・サロンドプランタン賞受賞  
一陽会に初出品一陽賞受賞 以後一陽会で活動
- 1967 東京藝術大学大学院卒業
- 1972 オーストリア・リンダブルン国際彫刻シンポジウム参加
- 1974 帯広石彫シンポジウム参加
- 1975 沖縄海洋博覧会カリユシ広場彫刻群制作
- 1978 諏訪湖国際彫刻シンポジウム参加
- 1990 佐久大理石彫刻家シンポジウム参加
- 1991 八王子市国際彫刻シンポジウム参加
- 1993 浜松市都田テクノポリス修景彫刻参加
- 1999 岡山県吉備高原都市モニュメント制作  
弘前市駅前修景彫刻制作参加
- 2000 栃木県総合福祉プラザ中庭彫刻群制作
- 2004 3月25日 歿

個展・グループ展等多数  
一陽会常任委員  
日本美術家連盟委員

【主な野外彫刻賞】

- 1984 相模原野外彫刻展相模原市長賞
- 1989 六甲アイランドシティー彫刻展・市民賞
- 1999 長野市野外彫刻賞
- 2001 井川さくらの森彫刻展優秀賞

作品16	旅先
作者	高嶋 文彦(たかしま ふみひこ) ※厚木市に長年在住し、厚木市美術家連盟、野外彫刻造形展運営委員長等、厚木市の文化芸術振興に携わる
設置場所	アミューあつぎ(7階 ホワイエ)



大きさ:H75cm×W128cm×D52cm  
重 量:240kg

■ 高嶋 文彦 TAKASHIMA Fumihiko (1940～2004)

- 1940 長野県生まれ
- 1965 東京藝術大学彫刻科卒業・サロンドプランタン賞受賞  
一陽会に初出品一陽賞受賞 以後一陽会で活動
- 1967 東京藝術大学大学院卒業
- 1972 オーストリア・リンダブルン国際彫刻シンポジウム参加
- 1974 帯広石彫シンポジウム参加
- 1975 沖縄海洋博覧会カリコシ広場彫刻群制作
- 1978 諏訪湖国際彫刻シンポジウム参加
- 1990 佐久大理石彫刻家シンポジウム参加
- 1991 八王子市国際彫刻シンポジウム参加
- 1993 浜松市都田テクノポリス修景彫刻参加
- 1999 岡山県吉備高原都市モニュメント制作  
弘前市駅前修景彫刻制作参加
- 2000 栃木県総合福祉プラザ中庭彫刻群制作
- 2004 3月25日 歿

個展・グループ展等多数  
一陽会常任委員  
日本美術家連盟委員

【主な野外彫刻賞】

- 1984 相模原野外彫刻展相模原市長賞
- 1989 六甲アイランドシティー彫刻展・市民賞
- 1999 長野市野外彫刻賞
- 2001 井川さくらの森彫刻展優秀賞